

平成27年9月29日
東北森林管理局

平成27年度第2回東北森林管理局国有林材供給調整検討委員会の開催結果について

林野庁東北森林管理局では、需要急変時における国有林材の供給調整機能を発揮させるため、供給調整の必要性や調整を実施する際の方法等について、学識経験者、森林林業関係者、木材産業関係者から御意見をお伺いする場として「東北森林管理局国有林材供給調整検討委員会」を平成25年度より設置しております。

この度、標記委員会を下記のとおり開催致しましたので、当局ホームページで概要等を公表致します。

記

- 1 開催日時 平成27年9月2日(木) 15:15～17:15
- 2 場 所 東北森林管理局 2階 大会議室
- 3 検討結果 スギ素材価格は、秋田では下落が続いているものの、山形、岩手、宮城は6～7月に上昇が見られた。合板用素材は、入荷制限・生産調整が続いているが、製品価格は上昇が見られる。チップ用原木については、岩手が上昇し、他は保合となっている。
北関東、関西方面でスギの素材価格が下げ止まり、住宅着工が上向きつつあり、アメリカの景気が良いということからも、現在は、供給調整の必要はなく、国有林には、価格及び需給動向を注視するとともに、前回同様、低質材を含めた未利用材の供給に努める。

	お問い合わせ先
	林野庁 東北森林管理局 森林整備部 資源活用課
	担当者 : 大場 隆也
	電話 : 018-836-2496 (直通)
	F A X : 018-836-3594

林野庁